

河川砂防技術研究開発公募(地域課題分野)平成21年度採択テーマ

事後評価結果

研究テーマ名	研究代表者	評価
誘電率計測手法を用いた非破壊調査・試験方法による河川堤防の維持管理技術の開発に関する研究(研究期間:H21年~H23年)	岡山大学 竹下 祐二	B
<研究概要> 地表型地中レーダを用いて河川堤防表層部分の誘電率分布を計測し、地盤状態および浸透特性値の原位置非破壊評価方法の開発を試みた。また、誘電率計測による土中水分計測を併用した簡便な原位置透水試験方法による飽和・不飽和浸透特性値の測定法を提案した。これらの実験・計測事実により、河川堤防の維持管理において、河川堤防の安全性照査に適用できる原位置調査・試験方法の確立と基準化に貢献することを成果とした。		
<事後評価コメント> 本研究では、簡便な原位置浸水試験法等の提案があり、研究目的は概ね達成され、研究成果があったと言える。今後は堤防管理、設計、照査等の具体的な利用方法等の流れを示されることを期待したい。		

※評価基準

- A: 研究目的は達成され、十分な研究成果があった
- B: 研究目的は概ね達成され、研究成果があった
- C: 一定の研究成果があった
- D: 研究成果があったとは言い難い